

単元名：3年 社会科 昔の道具とくらし

(1) 本時の目標

「最新の遊び」を通して、道具の移り変わりや便利さにつながるテクノロジーの良さに気付く。

(2) 評価

昔の遊びと最新の遊びを比べることでそれぞれの道具の良さに気付くとともに、最新の道具にはプログラミングを始めとした最新の機能やテクノロジーが使われており、生活にとって必要不可欠なものになっている。

(3) 本時の流れ

	○学習活動と内容 ・児童の反応	・指導上の留意点 ☆評価
導入 (5分)	<p>○本時の目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>レゴ WeDo を通して、今の道具の良さを考えよう</p> </div> <p>○本時の学習計画を知る。</p>	<p>・「昔の遊び道具」も用意し、それぞれを比べやすいようにする。</p>
展開 (65分)	<p>○6グループに分かれ、タブレット内のアプリの指示に従ってレゴ WeDo を使った学習を行う。 (1グループ3-4人までが望ましい。6人以上になってしまう場合はグループ内で前半3人・後半3人に分けお互いに交代で活動を行う)</p> <p>○レゴ WeDo の特徴を記録する。 レゴ WeDo の良さ・難しさ・もっている機能について記録し、昔の遊びとの違いに気付かせる。</p>	<p>・一人で作ってしまうのではなく、グループで役割を分担し、協力して作るように声をかける。</p> <p>・どのような機能があるのか気づくようにグループ毎を回りながら声をかける。</p> <p>☆【思】それぞれの「遊び」の良さに気付く ☆【思】「今の道具」の持つ機能とレゴ WeDo の持つ機能との共通点に気付く</p>
まとめ (20分)	<p>○レゴ WeDo の良さを発表する。</p> <p>○「今の道具」の持つ機能とレゴ WeDo の持つ機能の共通点を発表する。</p> <p>○本時のまとめ</p>	<p>・レゴ WeDo の良さだけでなく、「昔の道具」の良さにも気付かせ、比べさせる。</p> <p>・「今の道具」にもプログラミングが使われていて、そのため機能がより複雑かつ便利になっていることに気付かせたい。</p>